

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第23週(6月5日～6月11日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	52	0.45	0.16	↓	12	ヘルパンギーナ	75	1.04	1.51	↗
2	RSウイルス感染症	1	0.01	-		13	麻疹 2	3	0.04	0.28	
3	咽頭結膜熱	108	1.50	0.41	↗	14	流行性耳下腺炎	100	1.39	1.53	↗
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	172	2.39	1.34	↘	15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.03	
5	感染性胃腸炎	324	4.50	4.89	↘	16	流行性角結膜炎	33	1.74	1.20	↓
6	水痘	161	2.24	2.08	↘	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.04	
7	手足口病	18	0.25	1.86	↗	18	無菌性髄膜炎	2	0.10	0.18	
8	伝染性紅斑	41	0.57	0.46	↘	19	マイコプラズマ肺炎	7	0.33	0.21	
9	突発性発しん	49	0.68	0.96	↘	20	クラミジア肺炎 3	0	0.00	0.04	
10	百日咳	2	0.03	0.03		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	4	0.06	0.02							

インフルエンザ 急減(111件 52件)

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 2 成人麻疹を除く。
- 3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	⇨
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 一類感染症 | 発生なし |
| 二類感染症 | 発生なし |
| 三類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 6件 |
| 四類感染症 | 発生なし |
| 五類感染症(全数) | 破傷風 1件, 後天性免疫不全症候群 2件 |